

2022年8月5日

株式会社 電通グループ
代表取締役社長執行役員 CEO 五十嵐 博
(東証プライム市場 証券コード：4324)

電通グループ、インドの「エクステンシア社」買収により、 マークル社の顧客体験マネジメント領域を強化

株式会社電通グループ（本社：東京都港区、代表取締役社長執行役員 CEO：五十嵐 博、資本金：746億981万円、以下「当社」）は、連結子会社で海外事業を統括する「電通インターナショナル社」^{※1}を通じて、インドに本社を置き、グローバルにSalesforceのプロダクト開発を行う「Extentia Information Technology」（本社：インド プネー市、CEO：Umeed Kothavala、以下「エクステンシア社」）の株式を取得し、連結子会社とすることにつき同社と合意しました。

1998年に設立されたエクステンシア社は、Salesforceのクレストパートナーであり、グローバルにおけるSalesforceのプロダクト開発受託企業9社のうちの1社です。同社は約800名のエキスパートを抱え、インドのプネー本社、ベンガルールオフィスの他、米国にもオフィスを擁します。事業内容は、顧客企業へのSalesforceのプロダクト導入及び開発で、2021年には収益ベースで対前年28%増の成長を遂げています。

本買収により、エクステンシア社は、当社グループが海外に展開する5つのリーダーシップブランドの1つで、テクノロジーを活用したデータ分析および顧客体験マネジメント(CXM)^{※2}領域に強みを持つ「Merkle」（本社：米国メリーランド州、以下「マークル社」）の傘下に加わります。これにより、マークル社のSalesforceを用いたサービスとソリューションの強化・拡充を図ります。今回の買収に伴い、当社グループにおけるSalesforceの資格保有者数は約1,300名以上、保有資格数は約3,500となります。

今後当社は、エクステンシア社のブランド呼称を「Extentia, a Merkle Company」（エクステンシア・ア・マークル・カンパニー）へと改称し、エクステンシア社の強みであるSalesforceプロダクト開発におけるノウハウとマークル社の強みであるデータマーケティングを融合することで、顧客企業向けに、より高精度で効率的な統合ソリューションを提供していきます。

また、2022年6月15日発表の 아일랜드 「Pexlify（ペクスリファイ社）」買収^{※3}に続き、本買収も、事業変革の指標として掲げる「カスタマートランスフォーメーション&テクノロジー (CT&T)^{※4}」比率の拡大の一助となります。当社グループは今後も、同領域ヘリソースや投資を集中させていくことで、事業変革と持続的な成長を実現していきます。

なお、本件が当社の2022年12月期の連結業績に与える影響は軽微です。

【Extentia 社の概要】

正式社名：Extentia Information Technology

本社所在地：インド プネー市（インドのベンガルール市と米国にも拠点を持つ）

設立：1998年

株主構成：株式取得後、電通インターナショナル社 80%（完全子会社化するオプションを保有）

収益(Revenue)：約 16.1 百万ドル（約 21.5 億円）（2021年9月期）

代表者：Umeed Kothavala（CEO）

従業員数：約 800 名

事業内容：Salesforce のプロダクト導入及び開発等

※1：「電通インターナショナル社」（本社：英国ロンドン市）は、グローバルに展開する 5 つのリーダーシップブランドを中心に、3 つのライン事業（メディア、CXM、クリエイティブ）を推進。5 ブランドは、Carat、dentsu X、iProspect、Dentsu Creative、Merkle を指す。

※2：CXM：Customer Experience Management（顧客体験マネジメント）を指し、カスタマー変革ソリューション&テクノロジー（CT&T）領域に含まれる。

※3：アイルランドの「ペクスリファイ社」買収のリリースは以下の URL よりご覧ください。

<https://www.group.dentsu.com/jp/news/release/000733.html>

※4：当社グループにおけるマーケティング・テクノロジー、カスタマーエクスペリエンスマネジメント、コマース、システム・インテグレーション、変革ソリューション&グロース戦略などの事業で構成される高成長領域。

以上

【リリースに関する問い合わせ先】

株式会社電通グループ

グループコーポレートコミュニケーションオフィス 小嶋、杉浦

Email：group-cc@dentsu-group.com

株式会社電通グループでは、新型コロナウイルス対策の一環として、現在リモートワークを実施しておりますので、同期間のお問い合わせは、Eメールにてお願いいたします。